

助手・助教の公募について

弘前大学大学院医学研究科社会医学講座・教授
中路（なかじ）重之

公募内容

1. 勤務先：弘前大学大学院医学研究科社会医学講座（教授：中路重之）
2. 職位：助手と助教
3. 募集人数：助手と助教各 1 名
4. 資格：4 年生の大学を卒業した者
5. 助教：博士の学位を有する者
6. 助手：4 年生大学を卒業した者（助手のまま社会人大学院生として勤務することが可能）
※ 医師の資格は問わない
7. 専門：疫学、または地域保健・産業医学・学校保健（スポーツ医学も可）

職務

1. 教育

助教は医学部教育の一般的な教育活動を行う。

助手は、一般的な教育活動の補助を行う。

委細は面談にて。

2. 研究

当講座（<http://social.med.hirosaki-u.ac.jp/index.shtml>）と弘前大学 COI（Center Of Innovation）（<http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/>）が共同して行っている“岩木健康増進プロジェクト”の実施とそれで得られたビッグデータの解析を行う。講座の他の研究（スポーツ医学、がん登録も含む）にも積極的に関与する。

※“岩木健康増進プロジェクト”は 2005 年に開始された対象者約 1,000 名のコホート研究であり、かつ青森県の短命県返上活動の発信拠点であり、研究・教育の拠点でもある。本プロジェクトでは、毎年約 600 の健康関連項目を測定しており、多目的研究が可能な疫学研究拠点として世界的に注目されている。

3. 講座の業務

当講座は、青森県の短命対策活動の中心的役割を果たしており、それに関連した多くの仕事がある。それらを講座のスタッフと連携して行う。助教は、大学入試等の試験監督、

大学院生の研究指導なども行う。

応募方法

履歴書、業績と今後の教育・研究に対する抱負（形式は問わない）を以下のように提出する。

1. 提出先：竹島千秋（daisy@hirosaki-u.ac.jp）宛にメール添付で送付のうえ、履歴書（押印、写真貼り付け必要）のみ連絡先住所に郵送。（メールで添付する履歴書には印と写真は不要）
2. 採用方法：書類審査の上、面談を行う。
3. 採用時期：2016年4月1日予定
4. 募集締め切り：2015年10月31日（ただし、締め切り前であっても応募後できるだけ速やかに選考作業に入る）
5. 連絡先：弘前大学大学院医学研究科社会医学講座
〒036-8562 青森県弘前市在府町5
電話 0172-39-5041、ファックス 0172-39-5038

注) すぐれた社会医学者を目指して、真摯に住民と向かい合い、意欲的に社会医学研究に取り組める方、そしてチームワークを重視する方を求めます。健康とは何か、健康度を向上させるために何をなすべきかにつき真剣に話すことのできる仲間になりましょう。